11月8日はいちの日



日本歯科医師会 PR キャラクター よ坊さん(静岡県版)

Oral(口腔)

Frailty(虚弱)

オーラルフレイル を予防しょう

「オーラルフレイル」とは歯や口の働きの軽微なおとろえであり、老化のサインでもあります。

オーラルフレイルの症状(食べこぼし、硬いものがかめない、むせ、滑舌の悪化)に早く気づき、健康寿命を延ばしましょう。

いい歯のイベント情報

テレビ静岡「チョッといいタイム」

12月25日 11:19~11:25(うち60秒程度放送) オーラルフレイルPR

SBSテレビ・テレビ静岡 テレビCM 11月8日まで オーラルフレイルのPR

静岡県歯科医師会

「歯のメッセージカレンダー2018 (smile vol.17)」 県内会員歯科医院で配布中



オーラルフレイルは 虚弱の始まり

(一社)静岡県歯科医師会会長

柳川忠廣

子供から大人まで、よくかんでしっかり食べることが大切です。ものをかむ働きは、歯の数が減るとともに急速に低下していきます。健康な生活を続けるためには、身体的にも精神的にも自立していることが重要ですが、歯が弱ると食生活や栄養状態だけでなく、この自立度にも影響するといわれています。静岡県歯科医師会は、オーラルフレイル(お口の虚弱)を予防することで、県民の健康寿命の続伸と元気な生活づくりを支援してまいります。日頃から、滑舌の衰え、食べこぼし、軽いむせ、かめない食品が増えたなど、小さい変化を軽視しないことが大切です。本県では全国に先駆けて、14市町で歯科保健条例が制定され、さらに18市町に住民歯科会議が設置されています。このような、地域に根ざした8020推進員や市町の活動がさらに活性化することで、県民の皆さんの笑顔あふれる健康な生活へとつながっていくことを、心より期待しています。

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。